

## 中国で見つけた学びと成長

現代政策学部 3年 鈴木 咲愛

中国の大連東軟信息学院で約2週間の中国語短期語学研修に参加しました。これは私にとって2回目の中国でした。初めて中国を訪れた際、現地の学生と交流する機会がありました。他の日本人学生が流暢に中国語を話す中、私は全く中国語ができず、疎外感を覚えました。その時、中国語を話せないことが悔しく感じ、もっと勉強しようと決意しました。そして、今回の研修に参加することを決めました。



今回の研修では、「積極的に中国語を話すこと」と「中国人の友達を作ること」という2つの目標を掲げました。約2週間の研修を通じて、私はその両方を達成することが出来ました。毎日の中国語授業では、私にとって非常に充実した時間でした。授業で習ったことを積極的に実際の場面で使い、アウトプットすることを常に心がけました。また、中国人学生と出掛ける機会を作り、自ら中国語を使う環境を整えた結果、友達もできました。



日本では中国に対する良くないイメージが広まっていますが、現地で出会った中国の人々は皆、親切で優しかったです。特に、中国人学生たちは私に熱心に中国語を教えてくれました。この短期研修を通じて、私はさらに中国語を習得したいという思いが強まり、将来的には長期留学も視野に入れるようになりました。この機会を提供してくれた大学には、心から感謝しています。